



糖尿病の検査

- 糖尿病を発見、診断する検査
血糖検査、経口ブドウ糖負荷試験
- 血糖のコントロール状態を把握する検査
グリコアルブミン(GA)検査、自己血糖測定

市立秋田総合病院 臨床検査科

糖尿病の検査のなかで、糖尿病を発見・診断する検査、血糖のコントロール状態を把握する検査を紹介します。



血糖検査

- 血液中のブドウ糖濃度を調べる。
- 血糖値は目まぐるしく変化している。
- 採血したその瞬間の血液中のブドウ糖濃度を反映。

糖尿病診断基準

日本糖尿病学会診療ガイドライン2019

	空腹時		負荷後2時間 (又は随時)	判定区分
血糖値 (静脈血漿 値)	126mg/dL以上	または	200mg/dL以上	糖尿病型
	糖尿病型にも正常型にも属さないもの			境界型
	110mg/dL未満	および	140mg/dL未満	正常型

血糖検査は、糖尿病の診断基準に使用されます。空腹時とブドウ糖摂取負荷後2時間(又は随時血糖)の検査値を用います。



経口ブドウ糖負荷試験 OGTT

- 糖尿病を診断するために行う検査
- ブドウ糖を含んだ溶液を飲用する
- 飲む前、飲んだ後1時間後、2時間後の血糖値を測定する



糖尿病が疑わしい場合に経口ブドウ糖負荷試験を行い、空腹時・ブドウ糖負荷後の血糖値を検査して診断に使用します。



グリコアルブミン (GA)

基準値: GA 12.4~16.3%

- 過去2週間の平均血糖を反映する
- 食事に影響されない
- 1日のうちで変化が少ない
- GAを3で割った値 \div HbA1c



血糖コントロール状態を把握する検査に血中グリコアルブミン(GA)検査があります。
直前の食事に影響されず、過去2週間の平均血糖を反映します。



血糖自己測定 (SMBG)

自分自身で採血して血糖値を測定する事

- ・家庭での**日常の血糖値を知る**ことで、より厳密な血糖コントロールを目指す事が出来る
- ・**低血糖**を疑ったり、**体調の良くない時**に測定する事で病態の把握に役立つ
- ・**インスリン量の調節**の目安とすることが出来る



血糖自己測定では、自分自身で採血して血糖値を測定する事で血糖のコントロール状態を把握・管理することができます。

血糖自己測定 (SMBG)



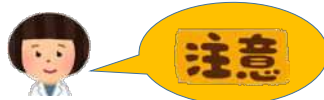
- 自己血糖測定器の保険適用
- ・ インスリン療法を行っている方
 - ・ GLP-1 受容体作動薬を使用中の方
 - ・ 妊娠糖尿病の方

こちらの物品を使って、指先に針を刺し、血液から血糖を測定します。ただし血糖自己測定 (SMBG) は保険適用の対象が限定されています。

血糖自己測定時の注意点

- 消毒液の混入で低値
- 検体量不足で低値
- 指先の絞りすぎで低値
- 病院の採血結果との誤差

果物などを触ったあとは必ず流水で手を洗ってください。



血糖自己測定時の注意点をあげます。特に検査結果に影響を与え、本来の数値より高くまたは低く出る場合に注意が必要です。